平鹿総合病院　広報誌

みのり

Vol.14

2014年5月発行

平鹿総合病院の理念

「より高度な臨床」
「より深い研究」
「より広い教育」
「より積極的な保健活動」
の四つの柱を職員が共有し、
地域の人々の生命と健康を守ります。

2㎞続く「菜の花ロード」平成26年４月26日撮影

CONTENTS

●院長挨拶…… ❷
●職場紹介…… ❸
●新任医師の紹介…… ❸
●外来受付時間のご案内…… ❹
●糖尿病教室のご案内…… ❹
●「俳句、短歌、川柳」募集 …… ❹
●編集後記…… ❹

当院は、日本医療機能評価機構Ver5.0の認定施設です。また、当院の健診センターは、日本人間ドック学会の機能評価認定施設です。

病院住所／〒013-8610 横手市前郷字八ツ口3番1
TEL／0182-32-5121（代）　FAX／0182-33-3200
●HP：http://www.hiraka-hp.yokote.akita.jp/
E-mail：hokatu@hiraka-hp.yokote.akita.jp

院長　平山　克

『多数傷病者受け入れ総合演習』の開催について

平鹿総合病院では、昨年度後半において、標題の『多数傷病者受け入れ総合演習』を病院の講堂を会場として開催しました。

皆さんにとって、あまり聞き慣れない言葉だと思いますので、その内容を説明して本演習の意義について知って頂ければと思います。

東日本大震災の爪痕も秋田県では癒えたかのように見えますが、福島県をはじめとして太平洋岸では復興は遅々として思うように進まず、避難者等の数は現在も約26万３千人（復興庁の平成26年２月26日の公表データから。全国47都道府県の約1,159市区町村に所在します。）に上っています。

また、最近の災害は、地震のみならず台風や竜巻による被害などが国内外を問わずに頻発しており、秋田県内においても、いつ何が発生してもおかしくない状況にあると言えます。

東日本大震災の経験を踏まえて、行政機関や各種医療系団体も連携して災害対策の構築を進めていることは言うまでもありません。

その中で、当院は横手医療圏における災害拠点病院の指定を受けています。すなわち、近隣災害が発生した場合においては、多数の傷病者を受け入れる為の砦とも言える施設です。従って、災害の発災へ備える上で、ハード面における充実が重要であることはもちろんですが、ソフト面でも、マンパワーの面において常日頃からの研鑽が必要であることは言を俟ちません。

このような背景のもとに、今回の訓練では『大規模な地震により相当数の傷病者が当院に搬送される事態』を想定して、“初動から受け入れ態勢の確立まで”をシミュレーションして訓練を行いました。本演習においては、コントローラーとして平鹿総合病院DMATチームが参画し、エマルゴトレーニングシステム（＊）を取り入れて行われました。

当院には、既に「多数傷病者発生事案対応マニュアル」が整備されていますが、本演習はこのマニュアルに基づいて実際の行動を確認しました。さらに、今回の訓練を通して得られた新たな課題についても見直しを行っており、当院の「多数傷病者発生事案対応マニュアル」をさらに精度の高いレベルに改訂していく計画です。

非常時においても地域の皆さんに安心を継続的に提供できる病院で有り続けられるように、これからも引き続き努力を重ねていきます。

＊エマルゴトレーニングシステム：スエーデンで開発された机上シミュレーションを用いた災害訓練であり、多くの想定傷病の患者・医師・看護師・救急隊員などのシンボル(人形)を用いて行う

演習風景

演習風景

内藤看護師　　武内看護師

【職場紹介】
皮膚・排泄ケア相談室の活動について

皮膚・排泄ケア認定看護師　内藤真奈美・武内春子

「皮膚・排泄ケア相談室」といえば、みなさんどんなことを相談できるのだろうか？皮膚のこと？排泄のこと？と思われる方がたくさんおられると思います。そこで今回は、「皮膚・排泄ケア相談室」がどのような活動をしているかご紹介させていただきます。当院には、日本看護協会認定の「皮膚排泄ケア認定看護師」が２名勤務しています。皮膚・排泄ケア認定看護師とは、Wound【褥瘡(床ずれ)や術後離開創、下腿潰瘍】・Ostomy【ストーマ（人工肛門・人工膀胱）・胃ろう】・Continence【失禁（尿漏れ・便漏れ）】に関する専門的な教育を受け、熟練した看護技術と知識をもち実践を行う看護師です。

院内での皮膚排泄ケア相談室の活動内容は、褥瘡対策とストーマケアを中心に行っています。褥瘡対策に関しては、寝たきりやベッド上で安静を強いられている患者さんに対して褥瘡（床ずれ）にならないように、そして褥瘡をすでに持っている患者さんに対しては治癒促進、悪化予防を行うための環境を整えることを行っています。また平成24年度より、在宅療養中で褥瘡があり訪問看護を受けている方に対して、その方の主治医の指示を受け、訪問看護ステーションの看護師と共同して褥瘡対策のアドバイスを行っています。「褥瘡で困っている、こんなこと教えてほしい」などありましたら、主治医の先生や訪問看護師を通して、または直接皮膚・排泄ケア相談室にご相談ください。さらに院内だけでなく、院外の研修会の開催、施設等の講師を引き受けています。横手地域は高齢社会の中で介護力不足、老々介護など様々な問題があります。この問題には、寝たきりに伴う「褥瘡」の発生も伴ってきます。褥瘡は予防が大切であり、一度出来てしまった褥瘡を治すには、たくさんの手間がかかってくることを踏まえて予防対策に力を入れています。

ストーマケアに関しては、ストーマ造設が必要な方の手術前から手術後、そして退院後はストーマ外来と、継続してサポートさせていただいています。ストーマを造設される方は、これまでと違った排泄経路での生活を強いられます。その現実に戸惑う方も多くみられますが手術前と変わらない生活に戻って頂けるようサポートし、ストーマ保有者の方々がトラブルなく日常生活を過ごされ、温泉や旅行、スポーツなどの趣味を満喫できるようアドバイスさせていただいています。またストーマ外来では、当院で手術した方以外でも相談を受けております。ストーマになってから30年～40年相談をしたことのない方々もおられ、今までストーマに関しての困りごとは当たり前、仕方ないとあきらめながら日常生活を過ごしてきた方ももちろん是非お気軽にご相談ください。私たちの専門的な知識と技術が少しでも役に立ち、自分に適した生活をすごしていただくためのお手伝いをさせていただきたいと考えています。

このほか糖尿病患者さんを主体にしたフットケア活動も行っています。足にできた傷から感染が広がり、壊死・壊疽と移行して、足の指や足の切断に至らないように、傷が出来てしまった原因を取り除いたり、軽減できるよう努めています。

現在皮膚排泄ケア認定看護師の１名は外科病棟、１名は皮膚・排泄ケア相談室に配属されそれぞれ活動を行っています。入院中から外来までの継続した質の高い看護の提供、そして地域の方々の健康を守るための活動を行い、地域に根差した看護の提供をめざしておりますので地域のみなさんもぜひ活用してください。

（文責：内藤真奈美）

新任医師の紹介

（平成26年４月に赴任）

整形外科診療部長
鈴木（すずき）　均（ひとし）

整形外科科長
櫻場（さくらば）　乾（つとむ）

整形外科科長
小林（こばやし）　志（もと）

外科科長
武田（たけだ）　郁央（いくお）

整形外科医長
奥寺（おくでら）　良弥（よしひこ）

形成外科医長
常川（つねかわ）　仁子（のりこ）

呼吸器内科医長
東條（とうじょう）　裕（ゆたか）

小児科医長
藤井（ふじい）　義之（よしゆき）

泌尿器科医員
松田（まつだ）　芳教（よしのり）

産婦人科医員
小野寺（おのでら）　洋平（ようへい）

診察受付時間のご案内

［平成 26 年 5 月 1 日現在］

※自動再来受付機は午前６時30分から受付開始します。　※新患受付は午前８時から受付開始します。

ブロック	診療科	受付曜日	受付時間	備考
1階 Aブロック	消化器・糖尿病内科	月･火･木	午前11時まで	◎糖尿病外来（火・木・金曜日）◎肝臓外来（毎週火曜日） ◎炎症性腸疾患外来（水・金曜日）
		水･金	予約制	
	外科	月～金	午前11時まで	◎小児外科（毎週木曜日午前）※要予約 ◎ストーマ外来　※完全予約制
	乳腺外科	月～金	午前11時まで	※緊急の場合を除き、医師の診察は完全予約制です。
	整形外科	月～水･金	午前11時まで	
		木	予約制	
	心療センター	火・水・金	午前11時まで	※新患の方はあらかじめ水曜日又は金曜日に予約をお願いします。 （お電話でも結構です。）
1階 Bブロック	呼吸器内科	月～金	午前11時まで	◎在宅酸素外来（毎週火曜日13:30～14:30） ◎ＣＰＡＰ外来（毎週木曜日13:00～14:30）※完全予約制 ◎禁煙外来（第2･第4木曜日16:00～17:00）※正面受付で予約
	循環器内科	月～金	午前11時まで	◎ペースメーカークリニック外来（毎週水曜日14:00～15:00） ※要予約
	血液内科	月～金	午前11時まで	◎腎臓外来　月曜日（隔週）、水曜日（毎週）　※完全予約制
	神経内科	火	午前11時まで	
		水	午後13～15時	
	脳神経外科	月～水・金	午前11時まで	
		木	予約制	
	心臓血管外科	木･金	午前11時まで	
2階 Cブロック	皮膚科	月･水	午前10時まで	◎心臓外来（第1･第3･第5金曜日）※完全予約制 ◎神経外来（第4水曜日）※完全予約制 ◎内分泌外来（第2･第4金曜日）※完全予約制 ◎腎臓外来（第1金曜日）※完全予約制 ◎血液外来（第4金曜日）※完全予約制 ※特殊外来受診希望の場合は必ず小児科外来にご連絡ください。
	小児科	月～金	午前11時まで	
		◎予防接種（毎週火・水曜日13:00～15:00） ※ただし、第4水曜日は行っておりません。 ◎慢性疾患（毎週火曜日13:00～15:00） ◎乳児検診（毎週木曜日13:00～15:00）		
	産婦人科	月･火･木･金	午前11時まで	◎母乳外来（毎週月･木曜日14:00～16:00）※要予約 ◎母親学級（毎週火曜日14:00～15:30）※要予約 ◎不妊外来（第2･4木曜日14:00～16:00）
		水	午前10時まで	
	形成外科	月・火・木	午後3時まで（診療は13時30分から）	◎顎顔面･唇顎口蓋裂外来（第1金曜日）
		水	予約制	
		金	午前10時まで（午前に診療します）	※金曜日は午前診察です。金曜日以外の診療は13時30分からです。
2階 Dブロック	耳鼻咽喉科	月･水･木	午前11時まで	◎学童外来（毎週木曜日、受付は15時まで）診療は15時からです。 ※火･金曜日の診療は13時30分からです。
		火･金	12時～14時30分	
	眼科	月･木･金	午前は9時30分まで	◎午後は休診です ◎手術日（毎週水曜日）
		火･水	予約のみ	
	泌尿器科	月～金	午前11時まで	◎ストーマ外来　※完全予約
	歯科	月～金	午前11時まで	

糖尿病教室のご案内

平成26年度の第１回糖尿病教室を下記のとおり開催いたします。

記

日　　時：平成26年７月23日㈬　午前11：30～
場　　所：平鹿総合病院　講堂
内　　容：『やってみよう！糖尿病になっても元気に長生きするコツ！』
参 加 費：600円（昼食代として）
申込方法：１週間前までに、事務局または消化器・糖尿病内科外来へお申し込みください。
【事務局】平鹿総合病院　検査科　藤原
0182-32-5121（9時～13時）

「俳句、短歌、川柳」募集

テーマは「夏の思い出」です。奮ってご応募ください。入賞された方には、記念品をご用意しております。

【応募先】　平鹿総合病院みのり編集部
表紙に記載しているFAX･Mail･郵送等でお願い致します。
【締　切】　平成26年７月20日頃迄
投稿とともに「みのり」へのご意見ご感想をお待ちしております。

編集後記

４年連続の豪雪の後だけに春を迎えた喜びはひとしおです。病院にとっても読者の皆様にとってもみのり多き新年度でありますよう祈念しております。　（広報委員　木村）